

一般社団法人日本 TDM 学会
第 41 回日本 TDM 学会・学術大会
プログラム暫定版

会期：2025 年 7 月 26 日(土)～27 日(日)
及び 9 月 OnDemand 約一ヶ月開催予定
(OnDemand 準備期間により開始日は変動)

会場：大阪大学コンベンションセンター
(大阪モノレール「阪大病院前」より南西徒歩 10 分)

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1

「TDM x DX で織り成す医療情報社会」

開催形式：現地, OnDemand により開催予定

研修単位：日本薬剤師研修センター(現地)、日本病院薬剤師会(現地、OnDemand)
医療情報技師更新対象研究会申請予定

暫定版につき、予定の調整は御座います旨ご了承ください。

なお、本大会ではフードロスなどの観点から、昼食は申し込み制でお弁当を自費購入いただくデリバリー手配を予定しており、お昼時間帯のいくつかのセミナー中にもお取りいただけます。

2025 年 7 月 26 日(土)

特別講演 1 (第 1 会場) 10:10 ～ 11:40

[仮)医療へのデジタルツインの活用展望]

朔 啓太 先生 (国立研究開発法人国立循環器病研究センター)

シンポジウム 1 (第 2 会場) 10:10 ～ 11:40

[遊離型および組織中濃度に基づいた TDM を考える (仮)]

オーガナイザー:

尾田 一貴 先生 (熊本大学病院 薬剤部)

榎屋 友幸 先生 (鈴鹿医療科学大学薬学部)

演者:

唾液中濃度に基づく TDM の検討 (仮)

辻 泰弘 先生 (日本大学薬学部)

代謝物の遊離型濃度に基づく TDM の検討 (仮)

田中 遼大 先生 (大分大学医学部附属病院薬剤部)

遊離型濃度に基づく TDM の可能性 (仮)

平井 利典 先生 (東京科学大学病院薬剤部)

テイコプラニンの遊離型濃度測定系の確立 (仮)

埜越 崇範 先生 (広島大学病院 薬剤部)

メソトレキセートの脳脊髄液の TDM の検討 (仮)

吉川 直樹 先生 (宮崎大学医学部附属病院 薬剤部)

教育講演 1 (第 1 会場) 13:10 ~ 14:10

[デジタルツインと AI を融合するファーマコメトリクス of 新しい展開]

辻 泰弘 先生 (日本大学薬学部 臨床薬物動態学研究室 教授)

教育セッション 1 (第 2 会場) 13:10 ~ 14:40

[私にもできる TDM に関連する医療情報を活用した研究]

オーガナイザー:

村木 優一 先生 (京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野)

浜田 幸宏 先生 (高知大学病院 薬剤部)

演者:

保険請求情報を用いた TDM の効果と副作用の評価手法 (仮)

冨瀬 諒 先生 (京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野)

文献値情報で実施する PK/PD・ファーマコメトリクス研究手法 (仮)

丸山 拓実 先生 (高知大学病院 薬剤部)

保険請求情報と薬物動態解析を用いた研究手法 (仮)

岡田 章 先生 (武蔵野大学 薬学部)

文献値情報で実施するメタアナリシス分析手法 (仮)

花井 雄貴 先生 (東邦大学薬学部 医療薬学教育センター 臨床薬学研究室)

JSTDM-IATDMCT YS Joint Symposium 2025 (第 1 会場) 14:50 ~ 16:20

[-Antimicrobial Optimization with TDM: for patients' future-]

オーガナイザー:

Ryota Tanaka 先生 (Department of Pharmacy, Ohita University Hospital)

Yoshiki Yamamoto 先生 (Department of Pharmacy, Sakai City Medical Center)

演者:

Indy Sandaradura 先生 (Centre for Infectious Diseases and Microbiology, Westmead Hospital, Clinical Senior Lecturer, University of Sydney, Australia)

Vu Dinh Hoa 先生 (Department of Clinical Pharmacy, Hanoi University of Pharmacy, Vietnam)

Nathalie Grace Sy Chua 先生 (Singapore General Hospital, Singapore)

Tomoyuki Ishigo 先生 (Department of Pharmacy, Sapporo Medical University Hospital)

シンポジウム 2 (第 2 会場) 15:00 ~ 16:30

[TDM x Dx が拓く新しい免疫抑制療法]

オーガナイザー:

増田 智先 先生 (姫路獨協大学 薬学部 医療薬剤学研究室)

竹内 裕紀 先生 (東京医科大学病院 薬剤部)

演者:

(仮) 免疫抑制薬 TDM の新しい変動要因について

吉川 直樹 先生 (宮崎大学医学部附属病院 薬剤部)

(仮) 電子カルテ情報を集積した免疫抑制薬の PPK

平井 利典 先生 (東京科学大学病院 薬剤部)

MPA の体内動態の特徴と AUC 算出ソフトの開発

三浦 昌朋 先生 (秋田大学大学院医学系研究科 薬物動態学講座)

ハンズオンセミナー1 (杏の杜：アプリコットホール) 申し込み制

[仮) NONMEM の第一歩]

尾田 一貴 先生 (熊本大学病院 薬剤部)

2025 年 7 月 27 日 (日)

特別講演 2 (第 1 会場) 9:00 ~ 10:30

[仮) 円滑な医療情報共有における理想的な未来のカタチ]

武田 理宏 先生 (大阪大学大学院医学系研究科 医療情報学 教授)

シンポジウム 3 (第 2 会場) 9:00 ~ 10:30

[医療 Dx 時代の TDM を考える (仮)]

オーガナイザー:

山本 和宏 先生 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 臨床基礎統合薬学分野)

平 大樹 先生 (京都大学医学部附属病院 薬剤部)

演者:

TDM における AI の実装 (仮)

水野 知行 先生 (Cincinnati Children's Hospital Medical Center)

機械学習を活用した TDM の実践 (仮)

小林 昌宏 先生 (北里大学薬学部 薬物動態学)

デジタルツールの活用と TDM への応用 (仮)

吉田 優子 先生 (京都大学医学部附属病院 薬剤部)

バンコマイシンの TDM と医療 Dx (仮)

尾田 一貴 先生 (熊本大学病院 薬剤部)

共催シンポジウム (日本医療情報学会) (第 1 会場) 10:40 ~ 12:10

[仮) 多面的な医療情報の共有に向けて]

オーガナイザー:

池田 賢二 先生 (大阪大学大学院薬学研究科)

武田 理宏 先生 (大阪大学大学院医学系研究科 医療情報学 教授)

演者:

仮) 医療情報のコード体系現状整理と問題点～新たなコード創成の可能性～

山下 貴範 先生 (九州大学病院

メディカル・インフォメーションセンター)

仮) デジタルツインの動態学的応用

奥羽 華乃子 先生 (大阪大学大学院薬学研究科医療薬学分野)

仮) デジタル活用した臨床介入と臨床データに基づいた AI 活用

中尾 豊 先生 (株式会社カケハシ 代表取締役社長)

仮) TDM における電子カルテを介した体制整備

鷲見 和之 先生 (岐阜大学医学部附属病院薬剤部)

シンポジウム 4 (第 2 会場) 10:40 ～ 12:10

[TDM 品質管理シンポジウム]

谷川原 祐介 先生 (慶應義塾大学 殿町先端研究教育連携スクエア ファーマコメトリクス・システム薬理学研究室)

シンポジウム 5 (第 3 会場) 10:40 ～ 12:10

[今見直そう、「循環器薬の薬物血中濃度モニタリングに関するガイドライン」]

オーガナイザー:

島本 裕子 先生 (国立循環器病研究センター薬剤部)

志賀 剛 先生 (東京慈恵会医科大学臨床薬理学)

演者:

仮) 胎児性不整脈においてフレカイニドの TDM を実施した症例

高塚 博一 先生 (千葉大学医学部附属病院薬剤部)

仮) 抗不整脈薬 TDM 症例提示

小田 真司 先生 (松山市民病院薬剤部)

仮) 抗不整脈薬 TDM 症例提示

島本 裕子 先生 (国立循環器病研究センター薬剤部)

「循環器薬の薬物血中濃度モニタリングに関するガイドライン」のトリセツガイドライン作成の立場から

志賀 剛 先生 (東京慈恵会医科大学臨床薬理学)

共催シンポジウム (関西腎と薬剤研究会) (第 1 会場) 12:30 ~ 14:00

[腎機能低下患者にこそ活かそう！薬物動態と TDM の知識 (仮)]

オーガナイザー:

浦嶋 和也 先生 (JCHO 大阪みなと中央病院 薬剤部)

林 八恵子 先生 (近江八幡市立総合医療センター 薬剤部)

吉田 紗理 先生 (地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 薬局)

演者:

Overview ~腎機能低下時の薬物動態変化を学んで、TDM に活用しよう~ (仮)

辻本 雅之 先生 (京都薬科大学 臨床薬学分野)

腎機能低下患者への薬物動態、TDM を考慮した介入症例 1 (仮) ~リネゾリド投与症例から考える~

竹腰 雄真 先生 (八尾徳洲会総合病院 薬剤部)

腎機能低下患者への薬物動態、TDM を考慮した介入症例 2 (仮)

植田 徹 先生 (JCHO 大和郡山病院 薬剤部)

Summary ~腎機能低下症例に TDM を活用するためのコツとポイント~ (仮)

吉田 拓弥 先生 (特定医療法人仁真会白鷺病院 薬剤科)

ランチタイム教育セッション 2 (第 2 会場) 12:30 ~ 13:20

[(仮)TDM の予備知識]

前田 真一郎 先生 (大阪大学医学部附属病院 薬剤部)

教育セッション 3 (第 2 会場) 13:30 ~ 14:50

[TDM を始めたい方必見！若手研究者による TDM の基本と実践、時々失敗]

オーガナイザー:

浦嶋 庸子 先生 (大阪大谷大学 薬学部 臨床薬剤学講座)

横山 雄太 先生 (慶應義塾大学 薬学部 医療薬学・社会連携センター 医療薬学部門)

演者:

感染症の TDM (仮)

横山 雄太 先生 (慶應義塾大学 薬学部 医療薬学・社会連携センター 医療薬学部門)

小児領域の TDM (仮)

齊藤 順平 先生 (国立成育医療研究センター)

免疫抑制薬の TDM (仮)

糸原 光太郎 先生 (神戸大学医学部附属病院 薬剤部)
医療ビックデータ解析 (仮)
八木 達也 先生 (浜松医科大学医学部附属病院薬剤部)

シンポジウム 6 (第 1 会場) 15:30 ~ 16:50

[小児こそ DX を！臨床での TDM とファーマコメトリクス の活用]
オーガナイザー:

島本 裕子 先生 (国立循環器病研究センター薬剤部)
木村 利美 先生 (順天堂大学医学部附属順天堂医院)

演者:

仮) 小児患者でのセフトリアキソン PMx
大仁田 哲修 先生 (島根大学医学部附属病院 薬剤部)
仮) 小児患者でのバンコマイシン PMx
田中 遼大 先生 (大分大学医学部附属病院 薬剤部)
仮) 小児患者でのテイコプラニン PMx
山田 孝明 先生 (和歌山県立医科大学薬学部)

共催シンポジウム (大阪抗菌薬倶楽部) (第 2 会場) 15:30 ~ 17:00

[(仮) 感染症領域の TDM 普及を担う若手薬剤師の視点とエビデンス創出]
オーガナイザー:

山田 智之 先生 (大阪医科薬科大学病院 薬剤部)
山本 圭城 先生 (堺市立総合医療センター 薬剤科)

演者:

(仮) VRCZ の TDM と TDM 教育に関する大阪抗菌薬倶楽部の活動
山本 圭城 先生 (堺市立総合医療センター 薬剤科)
(仮) AUC に基づくバンコマイシンの投与設計に対応した TDM 支援ソフトの開発と新しい科学的根拠の創出
堀田 康弘 先生 (名古屋市立大学 大学院医学研究科 臨床薬剤学分野,
名古屋市立大学病院 薬剤部/感染制御部)
(仮) テイコプラニンの TDM と病院薬剤師における TDM の臨床研究
近藤 昭志 先生 (熊本大学病院 薬剤部)
(仮) リネゾリドの母集団薬物動態解析と TDM
櫻井 紀宏 先生 (大阪公立大学医学部附属病院 薬剤部)

症例カンファレンス (第4会場) 15:30 ~ 17:00

[慣れない薬の TDM で迷ったら～初学者も参加して症例検討で経験を共有しよう～]

オーガナイザー:

吉田 紗里 先生 (大阪急性期・総合医療センター)

浦田 元樹 先生 (社会医療法人寿楽会 大野記念病院 薬剤部)

演者:

(仮) ポリコナゾールの症例検討

松本 裕喜 先生 (大阪医科薬科大学病院 薬剤部/医療総合管理部・感染対策室)

(仮) テイコプラニンの症例検討

松田 翔平 先生 (中国労災病院 薬剤部)

ハンズオンセミナー1 (杏の杜：アプリコットホール) 申し込み制

[仮) NONMEM の第一歩]

尾田 一貴 先生 (熊本大学病院 薬剤部)

2025/3/1

大会事務局：大阪大学大学院薬学研究科医療薬学分野内

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-6

(E-mail) 41th_jstdm@clinpham.com

大会長： 池田 賢二

大阪大学大学院薬学研究科医療薬学分野

実行委員長： 奥田 真弘

大阪大学医学部附属病院薬剤部